



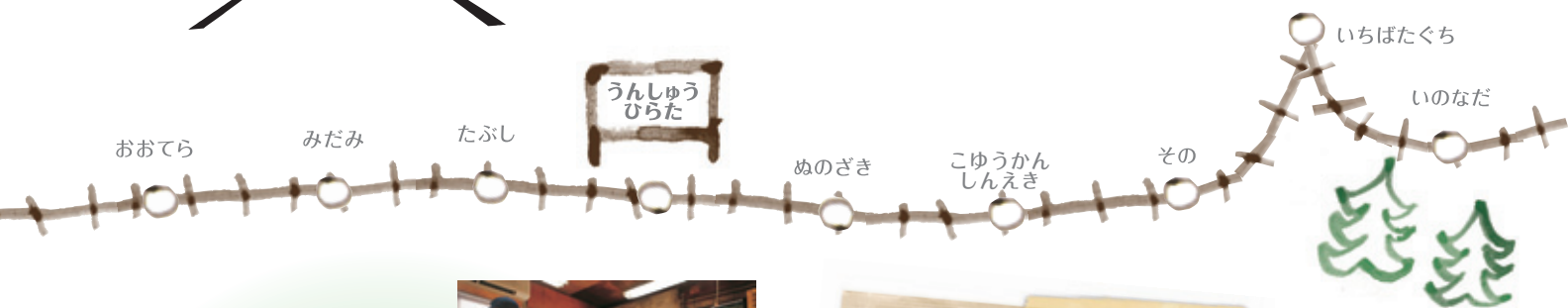
〔レイルウェイズ〕

# RAILWAYS

49歳で電車の運転士になった男の物語

出雲市出身の錦織良成監督による一畑電車を舞台とした映画「RAILWAYS」の県内特別先行上映が始まり、いよいよ5月29日から全国ロードショーされます。

今回は、関係者などへのインタビューにより、この映画の魅力を紹介します。



主人公・筒井肇(中井貴一)は、50歳を目前にし母の病をきっかけに、これまでただがむしゃらに歩んできた自分の人生を振り返ることになります。男にとって、仕事とは何であるのか?また、幼い頃に抱いた夢とは?この映画は、夫と妻、息子と母、父と娘のつながりや、上司と部下、同期の関係性など、人生で巡り合うさまざまな出来事を、じっくりと描いているココロあたたまる作品です。



錦織良成監督

1962年出雲市生まれ。映画監督、脚本家。96年「BUGS」で映画監督デビュー。故郷島根を舞台にした「白い船」「うん、何?」などがある。昨年撮影した最新作「RAILWAYS」が好評公開中

出雲の皆さんには、陳腐な言葉となつてしましますが、ただただ感謝という言葉を送りたいですね。多くの皆さんに様々な形で協力いただき、皆さんとともに作品を制作することができたことを本当に感謝しています。

今、北は北海道から南は沖縄まで、全国で「RAILWAYS」が宣伝されています。地元の人々に支援していただいて、制作できたものが、全国的にPRでき、皆さんに少しでも恩返しできたかなと思っています。

映画の中では、出雲の風景・景色がふんだんに出ています。いい風景というのは、この出雲を含め、全国にもたくさんありますが、この景色を生み出している出雲の文化とか歴史を踏まえた「出雲人の穏やかさ」はこの地域特有の財産だと思っています。今回の映画では、皆さんが守り、伝えてきたその財産を全国に伝えることのできる映画になったと思っています。

ぜひとも地元の人々に映画館で楽しんでもらいたいですね。60歳以上の方は、1,000円で見ることが出来ますし…

そして、感想をお聞かせいただけたらと思います。



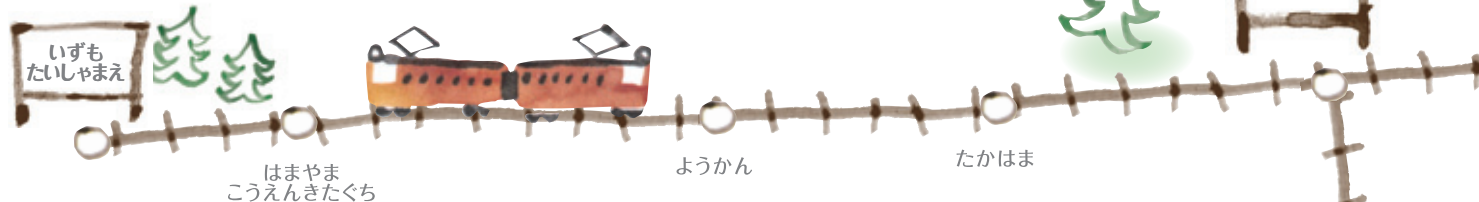
### 常松薫さん

主人公・筒井肇(中井貴一)の生家という設定で自宅をロケ地として提供

映画は試写会で2回見ました。1回目は自分の家が何回であるかが気になって、正直ストーリーどころではなく、2回目ようやく内容が分かりました。自分にとっても非常に思い入れの強い映画。生まれてからずっと見てきた風景は、愛着のあるもので、それが映画になって残るのは本当にうれしいですね。

最大では、スタッフ70人が来てのロケ。70人分の手作りおにぎりを差し入れるなど、私たち家族ができる最大限のことをやったので、気持ちよく帰ってもらえたんじゃないかと思っています。家での撮影は7日間でしたが、本当に面白い夏でした。

最初に家をロケ地にしたいと言われたときには、'どげすんだ'と思うていましたが、錦織監督から出雲のよさを全国にPRしたいという意気込みを聞き、その一助になればと思い、やってみるか。一番困ったのは、東京から来たスタッフの方に出張費が通じなかったこと。せうかく来られたので、お茶を準備し、'たばこするだわね'と声をかけても、皆がキョトンとしていました。監督がその場にいたので、通訳をしてもらい、ようやく休憩のことだと分かってもらえました。毎日お茶を出すのが、私の仕事。そこからはスタッフの方にも'たばこ'の意味が伝わるようになりました。



錦織監督には地元愛があつて、地元にあるものをそのままの素材で映画を作り上げていて、描かれる風景が本当によかったですね。私たちにあっては普通の風景だけど、それを映像で見ると心温まる思いでした。映画を見てると、忘れていた何かを思い出させてくれる気がしました。'何か'としか表現できないけれど... 皆さんにもぜひ、見ていただきたいです。映画を普段見ることはないけれど、この映画だけは、もう1回見てみたいと思いました。



### 古川陽子さん

映画に登場するメロンパンの製造元ふるかわパン屋さん。パンが登場することを本人は知らなかったらしい...

すでに、試写会で映画を3回見させてもらいました。最初は客観的に見るのができず、この撮影のときは本当に暑い日だったなとか、ロケの思い出に浸りながらだったので、3回目ようやく落ち着いて見ることができました。映画の中には、さまざまなテーマがあつて、見る側もそれぞれに感じると思うことができます。それに映像や音楽もよくて、その場のおいしさが伝わってくるような映像で、五感で感じられる映画です。感じたものを味わいたくて、晴れた日に、思わず電車に乗ってしまいましたから...



### 法正久美子さん

映画の島根ロケでは、エキストラのお世話などを担当

おおつまち



#### チケット情報

#### ■料金

|                        |        |
|------------------------|--------|
| 一般                     | 1,800円 |
| 大・高校生 ※要学生証            | 1,500円 |
| 小人(3歳以上)・小中学生          | 1,000円 |
| シニア(60歳以上) ※要公的証明書     | 1,000円 |
| 障がい者手帳をお持ちの方 ※付き添い1人まで | 1,000円 |

#### 市内の映画館

Tジョイ出雲

おたすね 観光交流推進課 TEL.21-6588